




論文審査結果の要旨

論文提出者	船越知行		
論文審査委員	主査	坂上竜資	
	副査	阿南 壽	
	副査	稲井 哲一朗	
論文題目	根未完成歯の咬合性外傷における歯周組織および歯根形成に関する実験的研究		
<p>本研究は、ラットの根未完成臼歯を用い、人為的に咬合を高くして咬合性外傷を起し、歯周組織の障害および歯根形成について病理学的および走査電顕的に健常群と比較検索したものである。実験の結果、ラットの根未完成歯は一次性咬合性外傷を早期より惹起しやすく、咬合性外傷によって根尖部 Hertwig 上皮鞘の走行に変化を生じ、S 字状弯曲や歯根の形態異常を生じることが明らかとなった。これらの知見は、臨床的には根未完成歯に対する注意深い観察の必要性を示唆するものであり、根の形成過程における咬合性外傷の為害性を示すこのような報告はこれまでにない。綿密な実験計画によって臨床的にも有意な結果を示した本論文は、以上の理由によって学位論文としてふさわしいものとする。</p>			